

2022 年度 後期 昭和女子大学大学院
言語教育・コミュニケーション専攻主催
外部講師講演会

<講師>

上智大学名誉教授、日本英語検定協会会長
吉田 研作 先生



<講師の主要業績>

■『ことばを教える・ことばを学ぶ―複言語・複文化・ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR)と言語教育』、行路社、2018年。 ■『小学校・中学校・高等学校におけるALTの実態に関する大規模アンケート調査研究 最終報告書』、上智大学、2017年。 ■『応用言語学から英語教育へ』、上智大学出版、2017年。 ■『英語教育政策：世界の言語教育政策論をめぐって』、大修館書店、2011年。 ■『日本の言語政策を問う！』、ひつじ書房、2010年。 ■ 英語辞書(編集主幹)、国内外主要学術誌掲載論文、教員・一般向け参考書等多数。

演題 「新学習指導要領が目指す金魚鉢から大海に出るための英語教育改革」

概要

日本の英語教育は第2次大戦後、一貫して4技能の修得を目指してきた(学習指導要領の変遷)。では、なぜ75年経った現在になってもその目標に到達していないのだろうか。それは日本で英語が「教室」という限られた「金魚鉢」以外の実社会では必要なく、入試も含めて「金魚鉢」の中で完結していたからだと言える。しかし、2000年以降のグローバル化の急速な進展により、「金魚鉢」で学んだ英語が「大海」では十分に機能しないことが分かってきた。そこで、最新の学習指導要領は、その現実にこたえるように、従来の「構造主義」的な英語教育からCEFRの「機能主義」的な考えに基づいたものに変ったが、本講演ではこの点について考える。

日時：2022年12月3日(土曜日) 13:10 - 14:40、場所：Zoom

本学関係者以外の方は、[件名：12月3日 外部講師講演会参加希望]、

[本文：お名前と学生、社会人の別]を明記の上、下記まで、メールにて

ご連絡ください。ZoomのURLの入手が必要です。会費：無料。

(参加希望者多数の場合、人数制限をさせていただく場合がございます。)

昭和女子大学大学院 言語教育・コミュニケーション専攻・文学言語学専攻
〒154-8533 東京都世田谷区太子堂 1-7-57
連絡先：genkomi@swu.ac.jp